

ごあんない 其他各種イベントはページ右下のQRコードからご覧になれます。

むしむし写真・動画コンテスト作品展



- 期間：1/11 (土) ~ 3/30 (日)
※水曜日は休館、ただし3/26は開館。
- 会場：こんちゅう館 多目的ホール
- 内容：「むしむし動画・写真コンテスト」の入賞作品を会場にて放映、展示します。

※写真(左)は昨年度の会場風景です。

こんちゅう館ウラ話 カマキリ飼育の餌事情



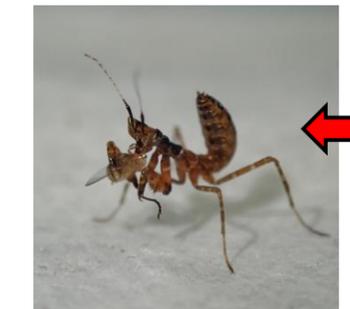
ニクバエのなかま
腐った肉で発生。
ハナカマキリの餌。



ゴキブリ
(レッドローチ)
大きなカマキリの餌。



メダマカレハカマキリ



ショウジョウバエ
腐った果物で発生。
小さなカマキリの餌。

トガリメニシカマキリ(幼虫)

こんちゅう館では現在、4種のカマキリを飼育しています。カマキリは生きた昆虫、それも成長段階によって限られた大きさのものしか食べません。またハナカマキリのように、飛ぶ虫を好む種もいます。そのため、ショウジョウバエやニクバエ、ゴキブリやコオロギといった具合に、常に様々な生餌を育てることで、一年中餌が手に入るようにしています。(逸見)

こんちゅう館 News

み〜んな主役!! 虫の館のスターたち ⑮

マイマイカブリ *Carabus blaptoides*

コウチュウ目 オサムシ科



頭部拡大

大あご

意外とかわいい(!?)

マイマイカブリは日本にしかない!

細長い体と大きな大あごを使って、カタツムリ(マイマイ)に食いつき、消化液を注入し肉を溶かして食べます。

(×2倍)

ほとんど真っ黒

ホンマイマイカブリ
(広島県産)

光沢のある銅色

鮮やかな赤と緑

深い青色



エゾマイマイカブリ
(北海道産)



キタマイマイカブリ
(岩手県産)



コアオマイマイカブリ
(福島県産)



(実物大)

マイマイカブリは、同じ種類の中でもすんでいる地域によって形や色が違い7つの集団(亜種)に分けられています。そのすべての亜種を採集することが私の目標です。(内田)



イベント情報
はこちらから

かん ちゅう かん フォトギャラリー ~パピヨンドームの中を舞い飛ぶちょうたち(2024年度版)~

かん ちゅう かん のパピヨンドームは、はな が 放し飼いにされたちょうを ま ちか かん さつ おん しつ 間近に観察できる温室です。
 ドーム内は、ね たい 熱帯・あ ね たい 亜熱帯の はな ば な さ おも おき な わ けん し ま し ま せい そ く 島々に生息するちょうたちが展示されています。
 こん かい 今回は、ドーム内に展示しているちょうたちをまとめて紹介したいと思います。(藤井)

か アゲハチョウ科

あか あお はな あつ みつ す 赤や青の花によく集まり蜜を吸う

※実物大

シロオビアゲハ

Papilio polytes

しろ もよう おび 白い模様が帯のよう (通常型)



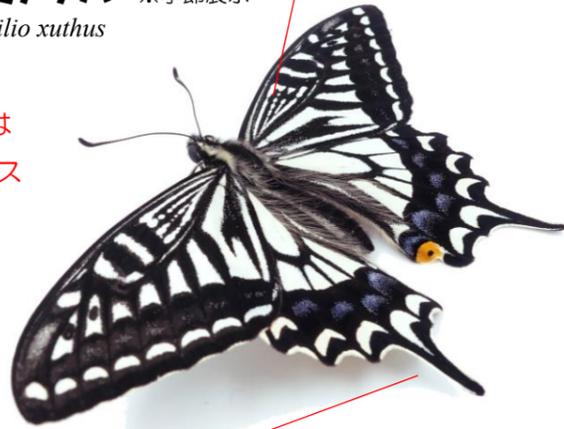
オスマたは 通常型メス

ナミアゲハ

Papilio xuthus

※季節展示

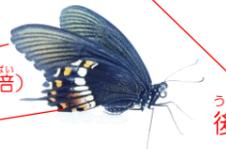
この部分に黒い筋が3本ある



後ろばねにしっぽのような突起 (尾状突起) がある

ベニモン型メス (x0.5倍)

赤い模様を持つのはメスだけ



か シロチョウ科

※実物大

ツマベニチョウ

Hebomoia glaucippe

あか はな あつ 赤い花によく集まる

ちからづよ はや と 力強く速く飛ぶ



オス

後ろばねに模様がない方がオス、ある方がメス

キタキチョウ

Eurema mandarina

はねの先の黒い部分は 季節によってない個体もある



おきなわ 沖縄にはそっくりな ミナミキチョウや タイワンキチョウがいる

クロテンシロチョウ

Leptosia nina

はねに黒い模様が左右に1個

あまり羽ばたかずに 跳ねて滑空するように飛ぶ



メス (x0.5倍)

比較的近年になって 八重山諸島に定着した

か タテハチョウ科

※実物大

オオゴマダラ

Idea leuconoe



日本最大級のチョウの一つ

ゆっくりふわふわと飛ぶ

リュウキュウアサギマダラ

Ideopsis similis



翅の青い部分は 鱗粉が小さく、透けている

スジグロカバマダラ

Salatura genutia



トウワタの花が好き

ツマムラサキマダラ

Euploea mulciber



オス

見る角度で色が変わる

幼虫やさなぎがドーム内の ベンジャミンに ついていることもある

メス (x0.5倍)



翅に縞模様が入る

リュウキュウミスジ

Neptis hylas



3本筋の模様

来館者の汗を吸いに くることもある

広島にはよく似た コミスジが生息する

カバタテハ

Ariadne ariadne



海外から風に乗ってやってくる いつも日本にいるわけではない

地味だけど蛾ではない

アオタテハモドキ

Junonia orithya



オス

見る角度で色が変わる

目玉模様

メスは目玉模様が大きく茶色っぽい